

広告

# CO<sub>2</sub> NEUTRAL 脱炭素社会の 実現に向けて 地域と共生する 風力エネルギー

中里風力発電所(青森県中泊町)

国有林に13基の風車が建つ中里風力発電所

地球にやさしい再生可能エネルギーとして、風力発電に熱い視線が注がれています。青森県は全国トップの風力発電の導入実績があります。津軽半島にある中泊町では昨年、日本風力エネルギーの「中里風力発電所」が完成しました。環境影響評価(環境アセスメント)に基づいて13基の風車を建設し、風力でのクリーンエネルギーを生み出しています。企業と地元がしっかり手を結び、次世代へつなぐ風力発電事業、そして地域活性化が力強く動き出しました。

日本風力エネルギーは、アジア太平洋地域で最大級の独立系再生可能エネルギー発電事業者「Vena Energy」(本社・シンガポール)の日本法人傘下で、風力発電事業を展開しています。

中里風力発電所は国有林(24杉)に立地し、高さ175mの高層風車が点在しています。総出力は3万6千kwで、最大2万2千世帯への電力供給が可能です。脱炭素社会の実現が叫ばれる中、火力発電所と比較して温室効果ガスの削減(年間最大6万1千t)や節水効果(約8700万t)があり、大きな貢献をしています。

事業展開の中で、日本風力エネルギーは「地域貢献を重視し、中泊町と「地域再生のための寄付に関する協定」を締結しました。売電利益の一部が長期寄付(20年間)されます。年間3千万円〜5千万円、設備利用率40%に達すると一律5千万円となり、総額6億円の寄付が見込まれます。

町では、地元の尾別地区にある「大正浪漫かほるステンドグラス宮越家」を核とする観光戦略、農業と漁業の振興、町民の福利厚生などに幅広く活用しています。

人口減少下で持続可能なまちづくりを目指し、風力発電事業が地域振興に弾みをつけました。風を資源とした地球温暖化対策、地域との共生が実現に向かっていきます。

## 再生可能エネルギーを 次世代へ 風力発電で未来を拓く

「青森県は風力発電の先進地で、その中でも中泊町は「風」を資源として、風力発電事業を積極推進されています。

日本列島は北の日本海側にいい風が吹きます。中泊町のある津軽半島は、とてもいい風況です。

第1次産業で農業と漁業、大地の恵みと海の幸で地域振興を図りながら、もう一つの資源である風を風力発電でお金に変え、地域に落とし込んでいく。風力発電が農業、漁業と共存共栄する理想的な事例となっています。

漁業にとって強い季節風や偏西風は天敵で、漁に出られませんが、その代わり風車が動いてくれる。頭の上を通り抜けていく風が、風力発電で地域を豊かにしてくれます。環境や自然など地域住民と協議し、風力発電の適地を選び、その上で活用しています。

「風力発電に伴って、売電収入の一部を町に寄付する協定が結ばれました。

日本中の人口減少地域には多くの課題があります。地域課題を解決するための施策を打たないと、得るのはベストです。企業にはCSR(社会的貢献)に力を入れていってほしい。そのために中泊町は県内でいち早く企業版ふるさと納税を取り組みました。

例えば、町の文化的な資源として「宮越家」があります。多くの人が見学してもらったため、日本風力エネルギーが指定管理者となって、地域の集会所、老人憩の家を改修してもらいました。床や窓、トイレなどかまびらな老朽化を修復していき、予算が足りなくなると、日本風力エネルギーが中泊町に寄付した一部で直すことができている。

「ほかにはどうでしょう。日本風力エネルギーから直接に支援してもらって、地区内

### 20年間で数億円の寄付

### 地域とともにある風力発電

「風力発電の事業計画が発表され、地元への反応はどうでしたか。」

住民の中には景観を心配する声もありましたが、地元説明会で日本風力エネルギーから丁寧な説明が示され、地元でもすっかり話合っていました。

環境アセスメントが決定され、工事中に大きなトラブルはありませんでした。風車の機材運搬は地元で話し合っ

て、風力発電事業に伴って、地

元への利益還元はありましたか。

「中里風力発電所の商業運転が始まりました。気になる点はありませんか。」

健康に対する影響や電磁波が心配でしたが、地元説明会や集会所、老人憩の家を改修してもらいました。床や窓、トイレなどかまびらな老朽化を修復していき、予算が足りなくなると、日本風力エネルギーが中泊町に寄付した一部で直すことができている。

「ほかにはどうでしょう。日本風力エネルギーから直接に支援してもらって、地区内

に支援してもらって、地区内

に支援してもらって、地区内

### 中泊町 濱舘豊光町長に聞く

「中泊町にある旧家で、大正時代のスタンダードグラスの窓が残っています。制作者の小川三知はスタンダードグラスのトップランナーで、作品は国会議事堂や鳩山一郎邸の洋館にもあります。和風建築では、大正浪漫あふれる宮越家があり

て、中泊町に寄付する協定が結ばれました。

日本中の人口減少地域には多くの課題があります。地域課題を解決するための施策を打たないと、得るのはベストです。企業にはCSR(社会的貢献)に力を入れていってほしい。そのために中泊町は県内でいち早く企業版ふるさと納税を取り組みました。

例えば、町の文化的な資源として「宮越家」があります。多くの人が見学してもらったため、日本風力エネルギーが指定管理者となって、地域の集会所、老人憩の家を改修してもらいました。床や窓、トイレなどかまびらな老朽化を修復していき、予算が足りなくなると、日本風力エネルギーが中泊町に寄付した一部で直すことができている。

「ほかにはどうでしょう。日本風力エネルギーから直接に支援してもらって、地区内

に支援してもらって、地区内

に支援してもらって、地区内

に支援してもらって、地区内

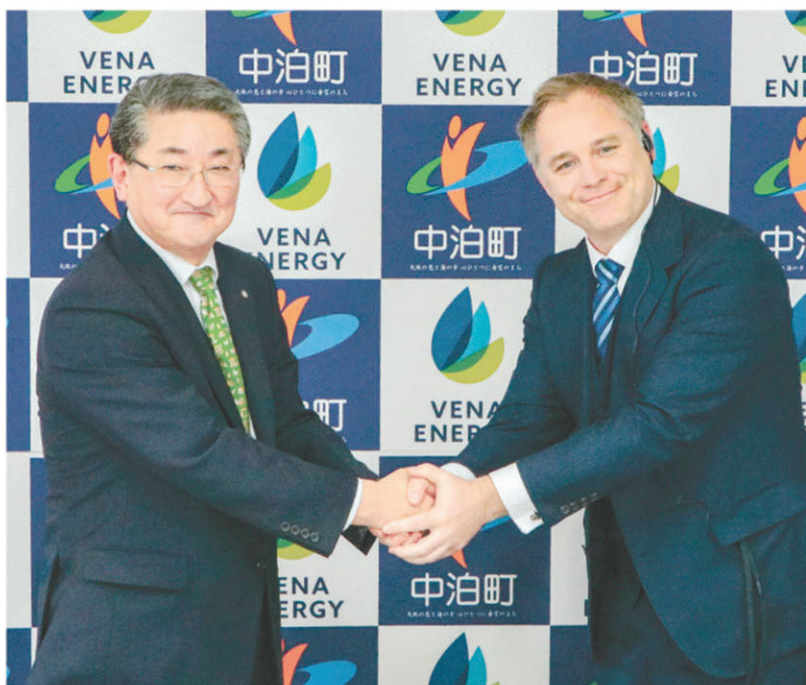
に支援してもらって、地区内

に支援してもらって、地区内

に支援してもらって、地区内

に支援してもらって、地区内

に支援してもらって、地区内



地域再生の協定を締結した濱舘町長(左)と日本風力エネルギーのダニエル・アストバリ風力事業責任者

### 寄付金を活用した事例



温泉施設を備えた総合福祉センターの完成予想図



大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラス

「中泊町には、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。制作者の小川三知はスタンダードグラスのトップランナーで、作品は国会議事堂や鳩山一郎邸の洋館にもあります。和風建築では、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。

「中泊町には、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。制作者の小川三知はスタンダードグラスのトップランナーで、作品は国会議事堂や鳩山一郎邸の洋館にもあります。和風建築では、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。

「中泊町には、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。制作者の小川三知はスタンダードグラスのトップランナーで、作品は国会議事堂や鳩山一郎邸の洋館にもあります。和風建築では、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。

「中泊町には、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。制作者の小川三知はスタンダードグラスのトップランナーで、作品は国会議事堂や鳩山一郎邸の洋館にもあります。和風建築では、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。

「中泊町には、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。制作者の小川三知はスタンダードグラスのトップランナーで、作品は国会議事堂や鳩山一郎邸の洋館にもあります。和風建築では、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。

「中泊町には、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。制作者の小川三知はスタンダードグラスのトップランナーで、作品は国会議事堂や鳩山一郎邸の洋館にもあります。和風建築では、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。

「中泊町には、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。制作者の小川三知はスタンダードグラスのトップランナーで、作品は国会議事堂や鳩山一郎邸の洋館にもあります。和風建築では、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。

「中泊町には、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。制作者の小川三知はスタンダードグラスのトップランナーで、作品は国会議事堂や鳩山一郎邸の洋館にもあります。和風建築では、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。

「中泊町には、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。制作者の小川三知はスタンダードグラスのトップランナーで、作品は国会議事堂や鳩山一郎邸の洋館にもあります。和風建築では、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。

「中泊町には、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。制作者の小川三知はスタンダードグラスのトップランナーで、作品は国会議事堂や鳩山一郎邸の洋館にもあります。和風建築では、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。

「中泊町には、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。制作者の小川三知はスタンダードグラスのトップランナーで、作品は国会議事堂や鳩山一郎邸の洋館にもあります。和風建築では、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。

「中泊町には、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。制作者の小川三知はスタンダードグラスのトップランナーで、作品は国会議事堂や鳩山一郎邸の洋館にもあります。和風建築では、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。

「中泊町には、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。制作者の小川三知はスタンダードグラスのトップランナーで、作品は国会議事堂や鳩山一郎邸の洋館にもあります。和風建築では、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。

「中泊町には、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。制作者の小川三知はスタンダードグラスのトップランナーで、作品は国会議事堂や鳩山一郎邸の洋館にもあります。和風建築では、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。

「中泊町には、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。制作者の小川三知はスタンダードグラスのトップランナーで、作品は国会議事堂や鳩山一郎邸の洋館にもあります。和風建築では、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。

「中泊町には、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。制作者の小川三知はスタンダードグラスのトップランナーで、作品は国会議事堂や鳩山一郎邸の洋館にもあります。和風建築では、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。

「中泊町には、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。制作者の小川三知はスタンダードグラスのトップランナーで、作品は国会議事堂や鳩山一郎邸の洋館にもあります。和風建築では、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。

「中泊町には、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。制作者の小川三知はスタンダードグラスのトップランナーで、作品は国会議事堂や鳩山一郎邸の洋館にもあります。和風建築では、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。

「中泊町には、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。制作者の小川三知はスタンダードグラスのトップランナーで、作品は国会議事堂や鳩山一郎邸の洋館にもあります。和風建築では、大正浪漫あふれる宮越家があり、大正期の旧家「宮越家」のスタンダードグラスの窓が残っています。

**風力発電所は、地球温暖化抑制と地域資源の利活用 に貢献します。**

鳥取県内で計画しております2つの風力発電事業に関するお願いと進捗ご報告

【(仮称)鳥取風力発電事業】環境影響評価の現地調査再開について、地元自治会、住民の皆様との話し合いを希望し地域代表者への相談や戸別訪問を継続しております。

【(仮称)鳥取西部風力発電事業】現地調査を概ね完了し調査結果をまとめております。地元自治会ならびに住民の皆様のご協力、ご理解を賜り、誠にありがとうございました。

事業規模900億円をベースに試算 (仮称)鳥取風力発電事業の事業規模450億円 (仮称)鳥取西部風力発電事業の事業規模450億円

鳥取県のGDPの約4.2%

波及効果合計 約714億円 (参考)令和4年度の鳥取県一般会計歳入歳出3,640億円

開発: 調査と用地測量と登記、駐在従業員(現地雇用・移住)

工事: 工事費、工事関係者の宿泊・食事など、雇用

撤去: 撤去工事費、土木・電気工事など、宿泊・食事など、対個人(工事事業者など)へのサービスなど、雇用

リサイクル: 鉄、コンクリートなどの部材を再利用

固定資産税等の納付: 初年度約7億3000万円、鳥取風力発電事業、鳥取西部風力発電事業、それぞれ約3億1,500万円を納税

風力発電企業の売上60~80億円/年: 地元資源活用に伴う地元の利益還元

金融機関からの融資: 建設費などの融資

設備運転管理者の駐在: 20年間を現地雇用+移住(中里風力発電所(47MW)は7名が常駐)

維持管理費 約483億円: 20年間の設備維持を地元企業と共に行い安全に運営していきます

※1.鳥取県令和2年度名目総生産1兆8,199億円と比較した場合 ※2.中里風力発電所(47MW)は200名の雇用を創出